

安全データシート

作成日 2006年11月20日

改訂日 2022年 5月 9日

1.製品及び会社情報

製品名： ビニロンメッシュ#200

会社名： オバナヤ・セメントックス株式会社
住所： 三重県いなべ市北勢町東村1339
電話番号： 0594-72-6488
FAX番号： 0594-72-6253
担当部門： 製造部 工場管理課
整理番号： M4004

2.危険有害性の要約

GHS分類 分類基準に該当しない
オゾン層への有害性： 特になし

3.組成及び成分情報

化学名： ホルマール化ポリビニルアルコール
化審法及び安衛法による
成分表示：

成分名	含有量	化審法	CASNo.
ホルマール化ポリビニルアルコール	約95%以上	6-716	9003-33-2
ポリビニルアルコール	5%未満	6-682	9002-89-5

4.応急措置

吸入した場合： 空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させる。
皮膚に付着した場合： 水洗除去する。
眼に入った場合： 直ちに流水で洗浄し、除去する。
飲み込んだ場合： 水で口の中を洗浄する。可能であれば、指をのどに差込み吐かせる。

5.火災時の措置

消火剤： 水、炭酸ガス、粉末消火剤
消火方法： 可能な限り風上から消火剤を使用して行う。
火災時には、CO、CO₂ガスが発生するので注意すること。
消火を行なう者の保護： 適切な保護具(耐熱性着衣など)を着用する。

6.漏出時の措置

人に対する注意事項： 特になし
環境に対する注意事項： 抽出した製品が河川等に排出され、環境への影響を起こさないように注意する。
大量の場合、掃き集めて容器に回収する。
少量の場合は、一般塵芥と共に掃き集めて処分してもよい。

7.取扱い及び保管上の注意

取り扱い上の注意： 皮膚及び目を保護するために、ゴム手袋、及び保護眼鏡等をつけることが好ましい。
皮膚に付着した場合は、皮膚から外し、流水で洗浄する。
保管上の注意： 雨水等がかからないよう屋内に保管する。高温、多湿、極寒の場所は避ける。
水に直接濡れるとホウ酸が溶出する場合がある。

8. 暴露防止措置

管理濃度：	設定されていない
許容濃度：	設定されていない
設備対策：	特になし
保護具：	防塵マスク、ゴム手袋及び保護眼鏡

9. 物理的及び化学的性質

物理状態：	繊維
色：	白色又はクリーム色
融点：	200°C以上
燃焼熱：	1.1×10^6 J/mol (5.99 × 10 ³ kcal/kg)
引火点：	200°C以上 (クリーブランド開放式)
発火点：	440°C
溶解度：	沸騰水に不溶、塩酸に溶解(20%塩酸)
密度及び/又は相対密度：	1.26~1.31

10. 安定性及び反応性

安定性：	通常の保管、取扱い条件で安定。
危険有害な分解生成物：	通常の保管、取扱いでは特に生成しない。 水に直接濡れるとホウ酸が溶出する場合がある。

11. 有害性情報

急性毒性：	データなし
皮膚腐食性/刺激性：	データなし
生殖細胞変異原性：	データなし
発がん性：	データなし

12. 環境影響情報

残留性・分解性：	常温では水に溶解せず、スラッジ及び水中では生分解しない。
生体蓄積性：	データなし
土壤中の移動性：	データなし
水生環境有害性	
短期(急性)：	データなし
水生環境有害性	
長期(慢性)：	データなし
オゾン層への有害性：	データなし

13. 廃棄上の注意

残余廃棄物：	「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」に従って、都道府県知事の許可を受けた産業廃棄物処理業者に委託して処理する。 焼却する場合は、焼却設備を用いて大気汚染防止法等の諸法令に適合した方法にて焼却する。
--------	---

14. 輸送上の注意

国際規制：	該当しない
国内規制：	該当しない
輸送又は輸送手段に関する 特定の安全対策及び条件：	衝撃、転倒、落下のないように積み込み、荷崩れ防止を確実にを行う。 雨水にかからないよう、ホロまたはシートをかける。

15.適用法令

消防法： 非危険物、但し火災予防条例による指定可燃物(可燃性固体類)
労働安全衛生法： ホルムアルデヒド含有量50ppm 以下
化学物質管理促進法
(PRTR法)： ホルムアルデヒド含有量50ppm 以下(第1種指定化学物質)

16.その他情報

本データシートは作成時又は改訂時において、製品及びその組成に関する最新の情報(危険有害性情報・取扱い情報)を集めて作成しておりますが、全ての情報を網羅したものではなく、新たな情報を入手した場合には追加・修正を行ない改訂いたします。

また、本データシートに記載のデータは、その製品を代表する値であり、保証値ではありません。本製品を当社が認めた材料以外のものとの混合、当社が認めた仕様以外の特殊な条件で使用する場合には、使用者において安全性の確認を行なってください。
